

先日は、手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。観察会のレポートを作成しましたのでご覧ください。次回3月の「てがたん」は3月14日(土)で、「日だまりの虫と花」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

\*市民スタッフの方々へ 次回のとがたん下見&打ち合わせは3月7日(日)です。よろしくお願いいたします。

## 2月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→香取神社(冬芽の解説)→手賀沼遊歩道→鳥の博物館
- 観察日時/天気 2009年2月14日(土)/晴れ
- 参加者 26名(一般21名 子ども5名)
- スタッフ 7名(伊東茂子、木村稔、弘貴さと子、古川克彌、松村定雄、保田行弘、湯瀬一栄、)
- 鳥博職員 2名(岡廣志、村松和行)

## 観察記録 — 2月に観察した生き物リスト—

### 【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ、ハジロカイツブリ、カンムリカイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：ダイサギ、コサギ  
アオサギ/カモ科：カルガモ、コガモ、オナガガモ/クイナ科：オオバン/チドリ科：イソシギ/ハト科：キジバト/  
カワセミ科：カワセミ/キツツキ科：コゲラ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ/ヒヨドリ科：  
ヒヨドリ/モズ科：モズ/ツグミ科：ツグミ/ウグイス科：ウグイス/シジュウカラ科：シジュウカラ/メジロ科：  
メジロ/ホオジロ科：アオジ、オオジュリン/アトリ科：カワラヒワ、シメ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：  
ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス

【両生類・魚類・甲殻類】 ウシガエルのおたまじゃくし

【昆虫・クモ】 [チョウの仲間] ムラサキシジミ、ウラギンシジミ、キタテハ [ハチの仲間] ニホンミツバチ  
[サシガメの仲間] ヨコツナサシガメの幼虫 [テントウムシの仲間] ヒメアカボシテントウ  
[ハムシの仲間] コガタルリハムシ

### 【花】

キク科：セイヨウタンポポ、ノボロギク、ハルノノゲシ/シソ科：ホトケノザ/ナデシコ科：ハコベ/ゴマノハグサ科：  
オオイヌノフグリ/アブラナ科：タネツケバナ、スカシタゴボウ、ミチタネツケバナ、オランダガラシ、ナズナ/  
スミレ科：スミレ/ツバキ科：ヤブツバキ/バラ科：ウメ/ハンノキ科：ハンノキ/ミズキ科：サンシュユ

### 【冬芽】

ニレ科：エノキ、ムクノキ、ケヤキ/ミカン科：サンショウ/クワ科：ヤマグワ/マメ科：ニセアカシア、フジ、  
クズ、ハナズオウ/カツラ科：カツラ/ヤナギ科：オノエヤナギ、シダレヤナギ/ミズキ科：ミズキ/クマツツラ科：  
クサギ、ムラサキシキブ/アジサイ科：アジサイ/スイカズラ科：ニワトコ/ユリ科：サルトリイバラ/ミソハギ科：  
サルスベリ/トウダイグサ科：アカメガシワ/ハンノキ科：ハンノキ/アオイ科：ムクゲ/ウルシ科：ハゼノキ/  
モクレン科：コブシ/バラ科：ウメ/モクセイ科：ライラック、イボタノキ/ツバキ科：ナツツバキ



# 2月の観察アルバム



今回のてがたんのテーマは「立春の生き物探し」でした。気温が高く、青空の下で気持ちよく観察会ができました。冬芽と葉痕を中心に植物たちの寒さをしのぐ工夫をじっくりと見ることができましたね。今月みた冬芽が来月のてがたんでどうなっているか気になる方は、ぜひ3月のてがたんで見てみましょう！



今回のてがたん  
古川元彌さん



オオカマキリ



ハラビロカマキリ



ハゼノキ



カモミール



ニワトコ

色々な枝にカマキリの卵塊がありました

ハート型の葉痕

ロゼットで冬越し

冬芽の断面図



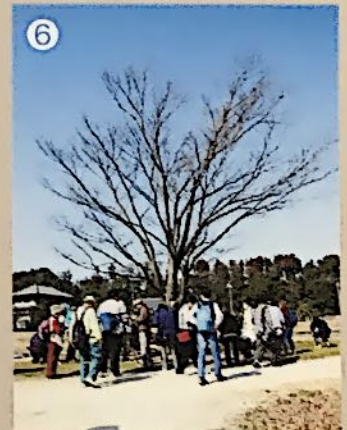
葉柄を取ると  
鱗芽がある→



サルトリイバラ



2月の観察コースと見た生き物



落ちてきているケヤキの枝探し



冬芽検定試験に挑戦！

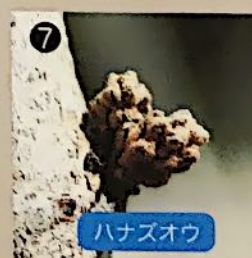


ハナミズキに付着



ムクゲ

地味な？裸芽



ハナズオウ

たくさんの花芽の集まり



シダレヤナギ

ヤナギの仲間の冬芽

## ～ニレ科三兄弟の冬芽～ 古川さんの冬芽の解説イラスト

